文学企画展

生誕120年

歌人・保科千代次

―清き志と歌の道



提供 徳島新聞社

2026 12/23（水）～
2027 3/22（月・振休）

【開館時間】 9：30～17：00

【休 館 日】 月曜日（1月11日、3月22日は開館、1月12日は休館）
年末年始（12月28日～1月4日）

【会　　場】 3階 文学常設展示室

【観 覧 料】

一般	310円（250円）
高校・大学生	200円（160円）
小・中学生	100円（80円）

※（　）内は20人以上の団体割引料金。
高齢者（65歳以上）と各障がい者手帳をお持ちの方は半額。
小・中・高校生は、土・日・祝日と冬休み期間中は無料。

保科千代次（1906-97年）は徳島県勝浦郡勝浦町に生まれ、教師として国語教育に力を注ぐ一方、歌人としても活躍しました。戦後は「徳島歌人」の創刊に関わるとともに、20年以上にわたって県歌人クラブ会長を務め、県歌壇の向上に尽力しました。文学への清らかで高い志は教育の場でも発揮され、教え子の中には瀬戸内寂聴や佃實夫らの名も見られます。文芸界のリーダーとして、県内の文学振興と人材育成に寄与した保科の人生と作品を紹介します。

関連事業

「保科千代次の歌を書く」
会期中、徳島県立城東高等学校書道部が揮毫した保科千代次の短歌を3階フロアに展示します。

言の葉ミュージアム
徳島県立文学書道館
〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1 TEL 088-625-7485 / FAX 088-625-7540
Eメール kotonoha@bungakushodo.jp ホームページ https://www.bungakushodo.jp